

# 菊まちネット

(創刊号)

編集・発行 菊水地区まちづくり  
ネットワーク会議  
会長 眞鍋 義雄  
菊水まちづくりセンター内  
(菊水7条2丁目7-20)  
電話 811-9445  
FAX 811-3831

## 「ご挨拶」

菊水地区まちづくりネットワーク会議  
会長 眞鍋 義雄

このたび、菊水地区におけるまちづくりの良き取り  
組みを継承しながら、子どもから大人まで安心して暮  
らせるまち、明るく子育てが出来るまち、住んでいる喜  
びを実感できるまちを目指し、住民自治の精神を大切  
にしながら、各関係団体・関係機関との連携を深め、  
安全・安心なまちづくりを進めることを目的として“菊  
水地区まちづくりネットワーク会議”が3月6日設立さ  
れ、会長の重責を仰せつかったところでございます。

この会議は、菊水地区の住民組織 20 団体と、各  
小・中学校、各PTA等協力機関 13 団体と、白石区役  
所、白石警察署等行政機関 4 機関で構成されてお  
ります。ここ菊水地区においても、警察署の情報によ  
ると盗難事件が多発して居り、不審者や変質者が数多  
く出没しているとの事です。

又、少子高齢化時代を迎え高齢者の見守り活動  
や、子育て家庭への地域での支援活動も必須かと思  
われます。このような状況の中、地域におけるさまざま  
な課題について検討を進め、対応策を企画し実行に移  
し設立目的である安全・安心なまちづくりに貢献しよ  
うとする

ものであります。皆様におかれましては、この会議の  
趣旨をご理解頂き、特段のご支援、ご協力を賜るよ  
うお願い申し上げます。



「菊水地区まちづくりネットワーク会議」設立総会 3月6日

### 菊水地区まちづくりネットワーク会議役員一覧

役職	担当部	氏名	所属団体	役職	担当部	氏名	所属団体
会長		眞鍋義雄	菊水町内会連絡協議会会長	部長	総務企画	本田忠男	菊水青少年育成委員会会長
副会長	総務企画	川崎寅男	菊水町内会連絡協議会副会長	部長	安全安心	伊藤弘幸	菊水町内会連絡協議会理事
副会長	安全安心	井東 宏	菊水町内会連絡協議会副会長	部長	福祉	山田八郎	菊水民生児童委員協議会副会長
副会長	福祉	細野明敏	菊水町内会連絡協議会副会長	部長	環境文化	三ツ国 久	スクールガード
副会長	環境文化	高橋直利	菊水町内会連絡協議会副会長	部長	情報	関口和彦	菊水青少年育成委員会副会長
副会長	情報	竹内かよ子	菊水町内会連絡協議会副会長				

#### 1、住民組織

#### 参加構成団体

菊水町内会連絡協議会、菊水地区社会福祉協議会、菊水地区福祉のまち推進センター、菊水地区民生児童委員協議会、菊水地区青少年育成委員会、日本赤十字札幌奉仕団菊水分団、菊水地区交通安全実践会、菊水地区交通安全母の会、白石消防団菊水西分団、菊水地区子ども会(3団体)、菊水地区老人クラブ連絡協議会、札幌白石防犯協会委員、札幌市白石地区暴力追放運動推進協議会委員、菊水地区防火委員、菊水地区クリーンさっぽろ衛生推進委員、地域安全活動推進委員、少年補導委員、保護士

#### 2、協力機関

菊水地区小・中学校(4校)、菊水地区各小・中学校PTA、東橋幼稚園、東橋幼稚園PTA、菊水やよい児童会館、白石区第2包括支援センター、白石介護予防センター菊水

#### 3、行政機関

白石警察署、白石区社会福祉協議会、白石消防署、白石区役所

住み良いまちづくりを目指し、5つの事業部により、計画策定を進めています。

総務・企画事業部

～市民が主役、地域が主体のまちづくりサポート～

- 1、各事業部の計画策定活動サポート。
- 2、会議運営のスタッフ活動。
- 3、研修会・学習会等の企画及び実施。
- 4、広報紙による、情報の共有化。

今後の検討課題

- 1、組織の将来像を検討(ワーキング会議)
- 2、企業、商店への参加 PR。



各事業部の企画会議風景

安全・安心事業部

～大人も子どもも安心して暮らせるまちづくり～

- 1、自主防犯、防災パトロールの実施。
- 2、資機材を活用した防災訓練の実施。

今後の検討課題

- 1、町内会単位で防火・防災担当者との連携や機能充実。
- 2、単位世帯や地域にある防災機材「地域マップ」の作成。

福祉事業部

～皆で支え合う高齢者と子どもにやさしい福祉社会～

- 1、福祉事業の充実。
- 2、地域主体の子育てサロンの支援。
- 3、白石区子育て支援ネットワーク会議との連携。

今後の検討課題

- 1、福祉のまち推進センターへの支援。

情報事業部

～情報技術の活用によるネットワークの助成～

- 1、パソコン教室の開催。
- 2、デジカメ教室の開催。
- 3、ホームページ、ブログ活用による情報システムの構築。

今後の検討課題

- 1、地域ホームページの作成。
- 2、地域情報、団体活動の紹介。

環境、美化・文化事業部

～健康で暮らしやすい活力ある環境づくり～

- 1、ゴミゼロ大作戦事業。
- 2、地域の歴史を学ぶ。
- 3、青少年育成と児童会館のイベントとの連携。

今後の検討課題

- 1、ゴミ収集場所の設置に関する「菊水条例」の策定。
- 2、菊水の歴史を地域で作る(歩道の柵花壇に統一の花を植える)
- 3、児童会館の地域将来構想

「菊水地区まちづくりネットワーク会議」ってなんですか？

札幌市では、この4月に「自治基本条例」が施行されました。これは市民が主役になって「まちづくり」を進めるためのルールです。市民、議会、行政がそれぞれの役割や、仕組みが規定されています。

「だれかがするだろう」「それは行政の仕事だ」と無関心でいるのではなく、ひとりでも多くの市民が参加し「自分達の地域は自ら考え、皆と一緒によりよくしていく」そして「行政と連携・協働しながら地域づくりをして行く」これが「住民自治」であり「菊水地区まちづくりネットワーク会議」です。地域のことは、地域に住む人が一番よく知っています。困っていることがあれば、まず自分達でやってみる、必要なら行政と協力して問題を解決して行くこれが「住民自治」です。

編集後記

菊水地区まちづくりネットワーク会議の広報紙「菊まちネット」を創刊号として発刊する事に成りました。今後は、年4回程度を目標に、活動状況報告や、身近な地域情報を皆さんに紹介して参ります。近い将来、皆さんにも参加して頂くために、ブログやホームページを活用し、情報交流を図って参ります。